

東久保町 夢まちづくりニュース

No.26

平成30年10日月 発行

発行：東久保町夢まちづくり協議会ニュース編集委員会

発行責任者：和田泰次

第14回定期総会を開催！

平成30年5月13日 10時～12時 東久保町会館

平成29年度の実績を踏まえ、平成30年度の事業計画を、下記の通り決定した。

各事業部の活動計画



(1) いえ・みち事業部

- ① 狭あい道路対策は、「お願いパンフレット」を新築建て替え事業者に配布し協力を依頼します。
- ② 空き家・空き地対策はアンケート結果に基づいて、空き家や・空き地の活動事例の視察見学を行い参考にする。
- ③ 避難時の危険な階段や坂道への手摺り付け舗装整備は、必要性や可能性を調査します。避難路入口は夜間の表示や照明等の対策を実施します

(2) 災害対策合同本部

- ① プロフェッショナル登録制度を見直し、ボランティア登録の募集、「東久保町自主防災の手引き」と併せた活動を図る。
- ② 防災広場備蓄庫は、機材の整備と備蓄品の整理に併せ、防災広場の活用を検討する。
- ③ 発災時の安全確認の「安否・避難世帯集約表」を活用した「てぬぐい表示」の訓練やウォークラリーなど防災イベントを実施する。
- ④ 防災だよりを発行し、防災意識を高めます。



熱心に決算報告



熱心に質問中



茨城県常総市の水害復興状況見学!!



平成 30 年の夏は台風による水害や地震による停電など想像を超える災害が発生しました。そこで、常総市で3年前発生した鬼怒川の水害発生現場を町内有志23名と横浜市職員が参加し、視察してきました。東久保町では水害の恐れはありません。しかし結果的に住宅が使えなくなり避難生活を余儀なくされるという点は同じです。その場合にどのような準備をしておくとか、避難生活で起こりやすい問題について経験談を伺うことが出来ました。先の北海道の停電では通信手段であるスマホ等が使えなくなるという事が解かりました。これからのことを考えそれぞれの家庭で防災用品を備え付け写真の防災セットをご覧ください、各家庭に必要なものを追加してはいかがでしょうか。



ジョイントス防災フルセット



当時の現場状況



東久保町防災たより No.7

平成30年9月20日
東久保町 災害対策合同本部
災害対策合同本部長 浅賀達也

災害時の非常備品を点検しましょう!

停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオを!

災害情報を得るのにスマホだけで大丈夫ですか
通信に便利なスマホも充電できないと・・・



非常時出動に
ありますか?



電池のチェックも!



モバイルバッテリーも
お忘れなく



現地視察

防災広場の備蓄庫

◎7月14日(日)協議会役員により、広場の雑草取り、備蓄庫の整理を実施した。米山氏寄贈の物置に水缶を備蓄し、本年度分15箱を追加し合計45箱となった。

◎防災広場の活用と備蓄の整理は引き続き実施し、防災意識を高めていく事にする。



広域避難場所への避難道路に、
手摺と転落防止柵を設置

7月に、横浜市西土木事務所で広域避難場所入り口道路の坂道に手摺と転落防止の仮柵が設置されました。これは予めから安全な避難道路の確保としてをお願いをしていた結果、地元のご協力を得て実施されました。



町内トピックス

30年ぶりの山車のお披露目





「道路の拡幅工事」の状況について



横浜市都市整備局防災まちづくり推進課

道路の拡幅工事」の状況について

平素より横浜市政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。このたびは、地域の皆様及び東久保町夢まちづくり協議会のご協力により、平成30年7月から下記場所において「道路の拡幅工事」を行っております。

今後は、11月のうちに道路の幅員を約2mから4mに拡げる工事が完了し、その後取り残された電柱等の移設と道路舗装を行います。平成31年1月にすべての工事が完了する予定ですので、皆様方にはご不便をおかけしますが、引き続き工事へのご理解ご協力の程よろしくお願いたします。



工事実施場所



工事前



工事中

次回ウォークラリーは2月17日(日)に開催します！！



『夢やさい』のお買い上げ
ご協力お願いします。
売り上げの利益金は、まちづくりの事業基金とし活用します

【編集委員】 和田・滝沢・浅賀・志鳥・杉山・稲田

【問い合わせ先】

☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町 29-11 ☎ 045-241-7150

